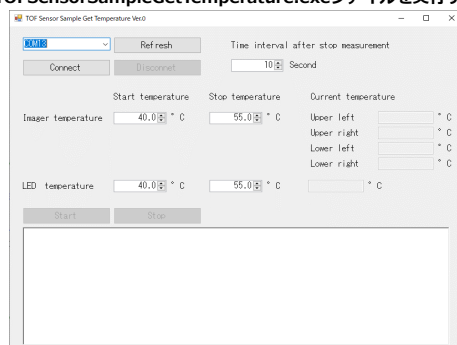


アプリケーションの起動

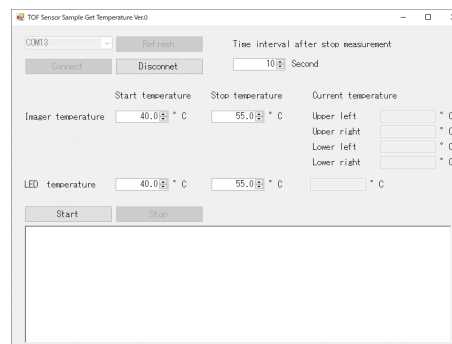
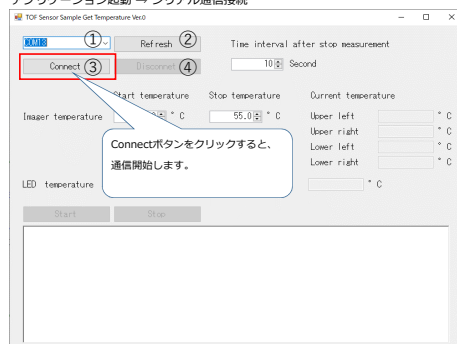
TOFSensorSampleGetTemperature.exeファイルを実行すると、以下の画面が起動します。



サンプルアプリケーションの使い方

B5Lとシリアル通信で接続します。

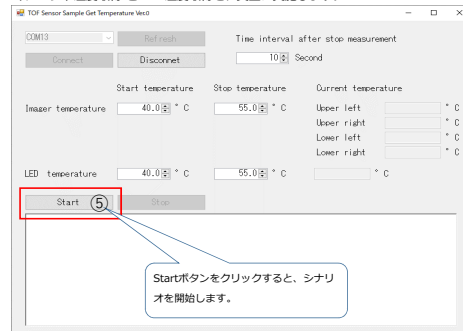
アプリケーション起動 ⇒ シリアル通信接続



- ①COMリスト
シリアル通信で接続しているデバイス一覧
- ②Refreshボタン
シリアル通信で接続しているデバイス一覧の最新化
- ③Connectボタン
B5Lとのシリアル通信を接続します。
- ④Disconnectボタン
B5Lとのシリアル通信を切断します。

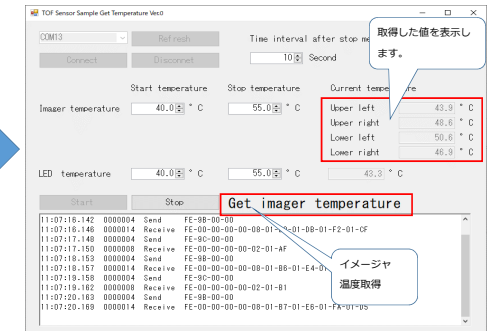
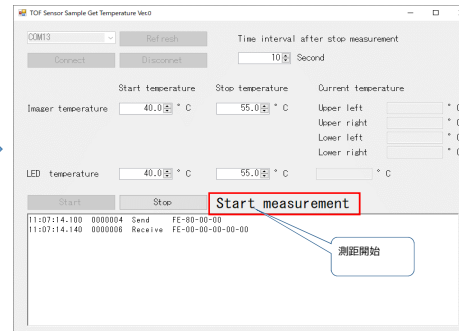
サンプルコードのシナリオを開始します。

測距開始 ⇒ イメージャ温度取得 ⇒ LED温度取得 の順で実施します。
イメージャ温度取得 と LED温度取得を、交互に実施します。

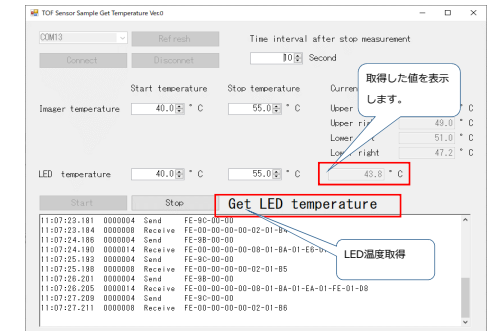


⑤Startボタン

温度取得に関するシナリオを開始します。

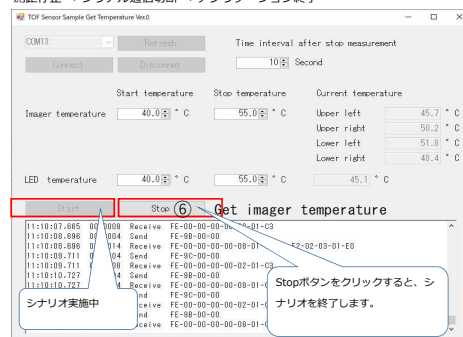


交互に繰り返します



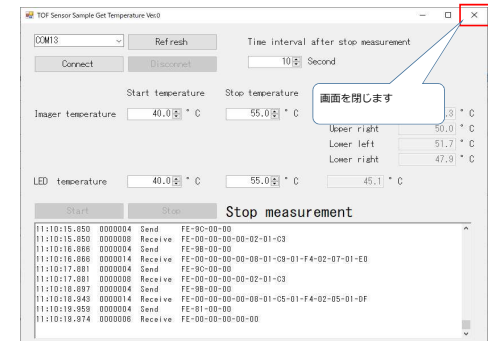
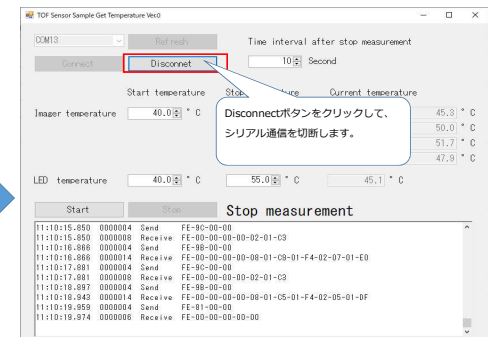
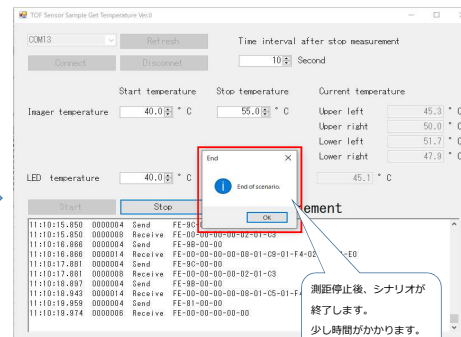
サンプルコードのシナリオとアプリケーションを終了します。

測距停止 ⇒ シリアル通信切断 ⇒ アプリケーション終了

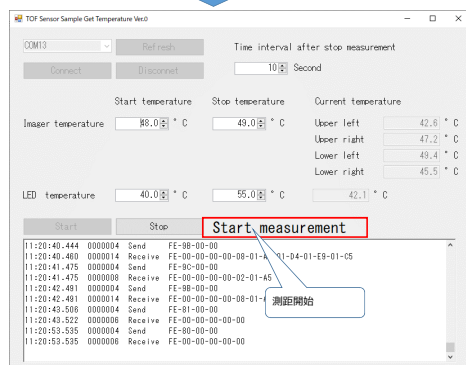
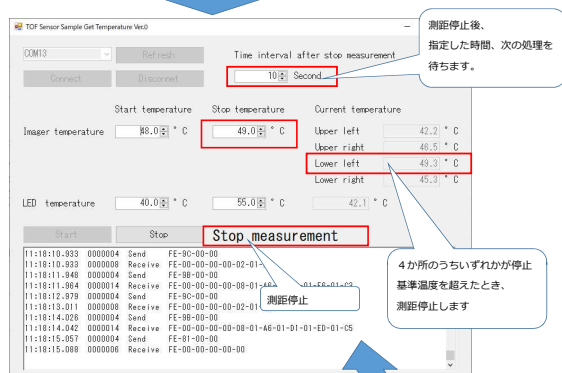
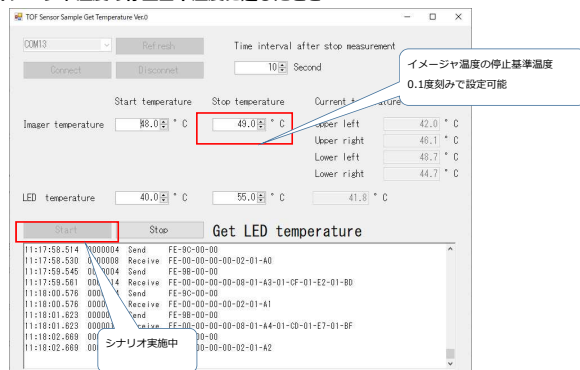


⑥Stopボタン

温度取得に関するシナリオを完了します。



イメージ温度の停止基準温度に達したとき



処理の流れ>>

1. イメージ温度の停止基準温度を設定します
2. 4か所いずれかのイメージ温度が停止基準温度を超えた場合、測距停止します
3. 測距開始します
4. イメージ温度取得します
5. 開始基準温度を超えた場合、測距停止し、3へ戻ります
6. 開始基準温度を下回った場合、LED温度取得します
7. LED温度取得します

コマンド受信後 1 0 秒待ち (TOFセンサーを冷ますための待ち時間を、任意に設定してください)

コマンド受信後 2 秒待ち
コマンド受信後 1 秒待ち

コマンド受信後 1 0 秒待ち (TOFセンサーを冷ますための待ち時間を、任意に設定してください)

コマンド受信後 1 秒待ち

